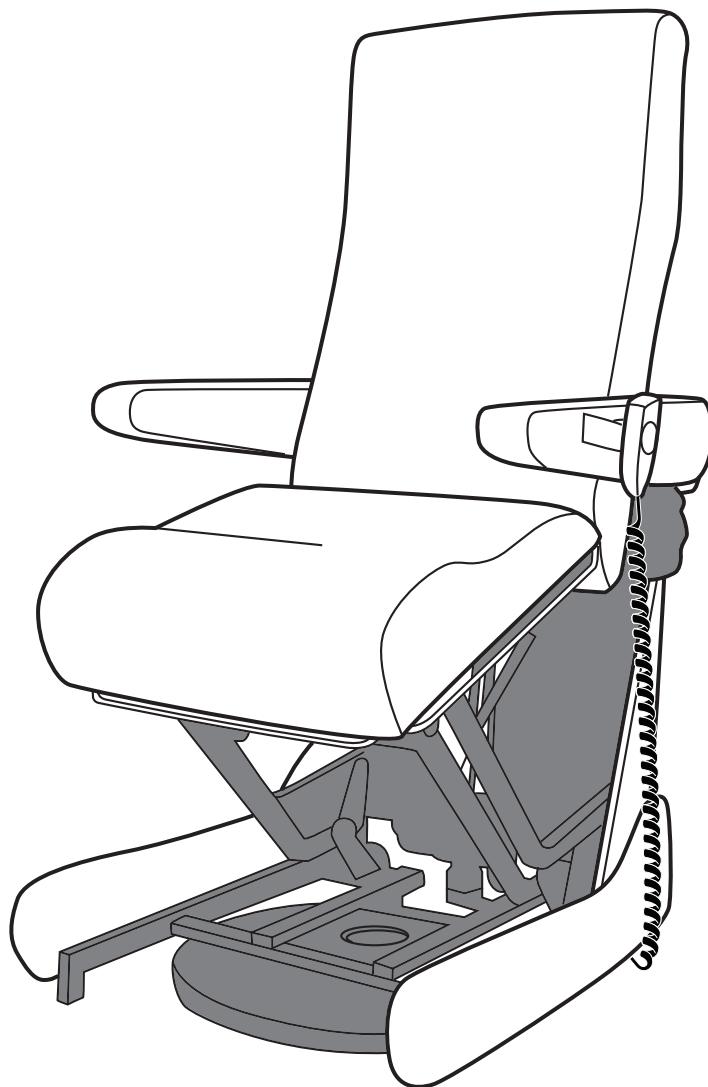


# 座いす型リフトアップチェア リクライニング1100

## 取扱説明書・保証書

480200-8902



### はじめに

- この度は、『座いす型リフトアップチェア リクライニング1100』をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
- この商品を安全に正しくお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになった後は、いつも手元に置いてご使用ください。

### 目次

安全上のご注意	2
使用上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5
配線(接続)のしかた	6
家庭用コンセントに直結するには	7
使いかた	8
お手入れと保管	9
故障かなと思ったら	9
仕様	9
保証書とアフターサービス	10

# 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようにになっています。

<b>！警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
<b>！注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が <sup>※1</sup> 傷害を負ったり、 <sup>※2</sup> 物的損害の発生が想定される内容を示します。

## 図記号の説明

	は、禁止(してはいけないこと)を示します。 禁止 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	は、強制(必ずすること)を示します。 強制 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	は、注意を示します。 禁止 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

※1 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが、やけど、感電などをさします。

※2 物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

## ！警告

<b>！ 強制</b>	動かくなったり、水に濡れた場合、異常がある場合はすぐに電源プラグを抜くこと  漏電やショートなどによる火災・感電の恐れがあります。お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。	 分解・改造・修理をしないこと  火災・感電・けがの原因となります。  <b>分解禁止</b>
<b>！ 強制</b>	座を昇降・リクライニングさせると、背もたれ部・座部・肘掛部の間に手や腕や脚を挟まないようにすること  けがの原因となります。	 電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと  感電・ショート・発火の原因になります。  <b>禁止</b>
<b>禁 止</b>	電源コードを傷めないこと  電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理やりに曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、座椅子でつぶしたり、重いものを載せたりしないこと また、移動中は挟み込んだりしないこと  電源コードが破損し、火災の原因となります。	<b>！ 強制</b>  座を昇降させるときは安全バーの隙間や座の下に足や手を入れないようにすること、駆動部の下に子供や動物がないこと、及び物が無いことを確認すること  けが・事故の原因となります。
<b>！ 強制</b>	座を昇降・リクライニングさせている時に前後左右から圧力をかけないで下さい。  転倒するおそれがあります。	 100V以外では使用しないこと  火災・感電の原因となります。  <b>禁 止</b>

## ⚠ 警告

 禁 止	子供を座椅子の上や下で遊ばせないことがや故障の原因になります。	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないことが電・火災・故障の原因になります。
	子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと、また幼児を近づけないこと  感電、けがの原因になります。	電源コードやリモコン用コードは椅子の下や背の間などを通さないこと  断線、故障の原因になります。

## ⚠ 注意

 プラグを抜く	停電のときは直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと  再通電されたときに事故の原因になります。	
---	--	--

 プラグを 持って抜く	ご使用後は電源プラグをコンセントから抜くこと  絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になることがあります。	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと  感電やけがをすることがあります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと  感電やショートして発火することがあります。	

 強 制	電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと  感電・ショート・発火の恐れがあります。	運搬の際は2人以上で行い、静かに設置すること  破損や傷の原因になります。
	電源コードに脚を引っ掛けないように気を付けること  けがの原因になります。	水平な場所で使用すること  故障や事故の原因になります。

 濡れ手禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと  感電の原因になります。	濡れた手でリモコンを操作しないこと  故障・誤作動の原因になります。
--	---	--

 禁 止	転倒しやすい物や窓の近くに座椅子を設置しないこと  家財を傷めたり、けがの原因になります。	座椅子を倒したり強い衝撃を与えないこと  けがや故障の原因になります。
	電源プラグにピンやゴミを付着させないこと  感電・ショート・発火の原因になります。	座椅子や機械に水をかけないこと  感電や故障の原因になります。
	脚部の間に枕などを置かないこと  座を昇降するときに挟み込まれ故障の原因になります。	座椅子に複数人で乗らないこと  けがや故障の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面で引きずっての移動はしないこと  床面に傷がつきます。	人や物を乗せて移動しないこと  けがや故障の原因になります。
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤を掛けないこと  感電・引火の原因になります。	背もたれ部や肘掛部には乗らないこと  けがや故障の原因になります。
	張り地や安全カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがったもので突き刺したりしないこと  けがや故障の原因になります。	

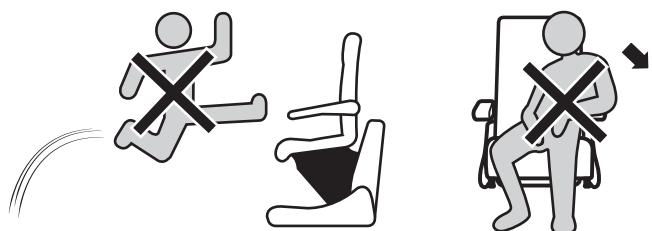
# 使用上のご注意

電動昇降座椅子を使用する際は、故障及びけがの原因となる下記のような使用をお止め下さい。

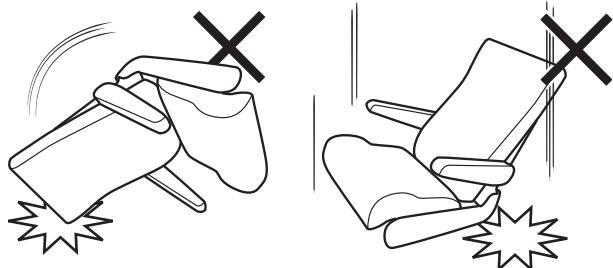
- 1.肘掛けなど座面以外に座ったり、座面の上に立ったり、耐荷重(90kg)以上の荷重を掛けないで下さい。



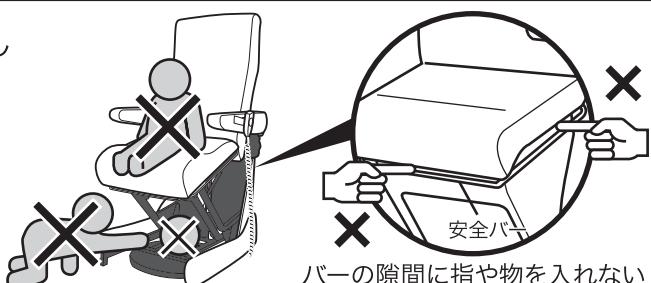
- 2.座椅子に勢いをつけて座ったり、飛び乗ったりしないでください。  
また肘掛けの一方に寄りかかって体重を掛ける等、不安定な体勢で作動させないで下さい。



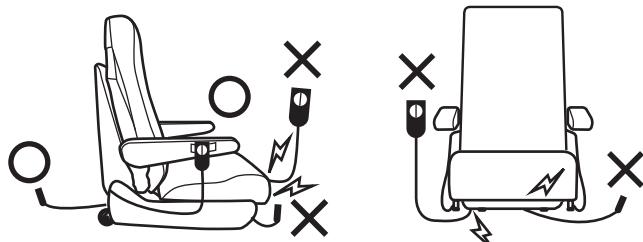
- 3.座椅子をひっくり返したり、落下させる等、大きな衝撃を与えないで下さい。  
座椅子を持ち上げて運ぶ際は、必ず2人以上で移動させて下さい。



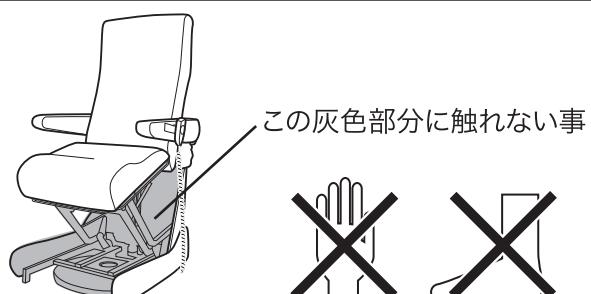
- 4.子供だけで操作したり、作動中に近づけないようにして下さい。  
座の下に手足や物を入れないで下さい。  
けがや事故の原因となります。  
安全バーの隙間に指や物を入れないで下さい。  
安全装置が正しく働かず事故の原因になります。



- 5.電源コードやリモコン用コードは座面の下や脚の下を通さないで下さい。  
絡まって断線や故障の原因となります。

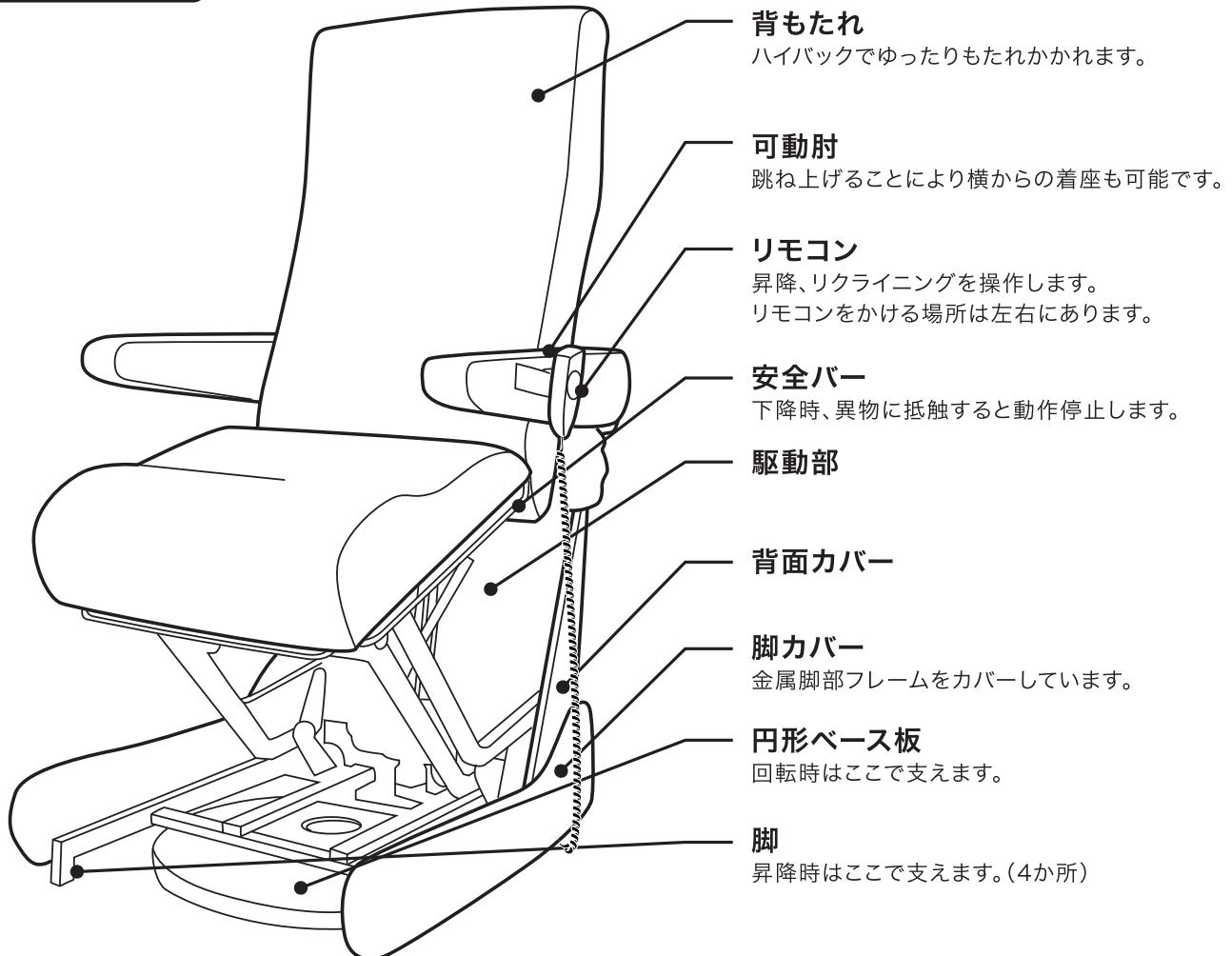


- 6.使用中、座椅子の駆動部(右図のグレー部分)には絶対触れないで下さい。

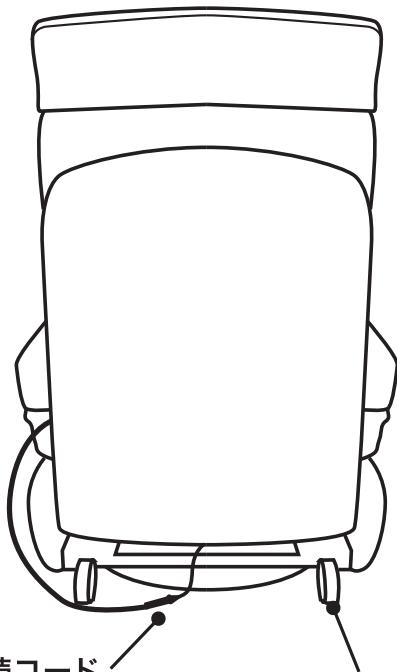


# 各部のなまえとはたらき

## 座いす本体



## 背面部



## リクライニング

座面が最下降時にのみリクライニングします。(上昇時はしません。)  
下降ボタンを押し続けると背が倒れはじめ、上昇ボタンで戻ります。  
一定の位置まで戻ると座が上昇を始めます。



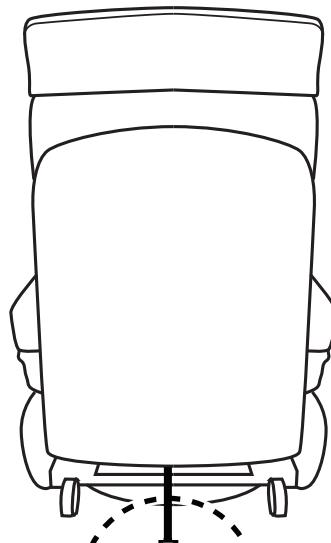
電源接続コード  
ACアダプターと接続します。

移動キャスター

# 配線(接続)のしかた

- ACアダプターを接続する際は、最初に①の本体側接続プラグを接続し、  
②の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

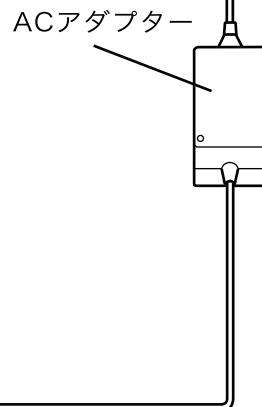
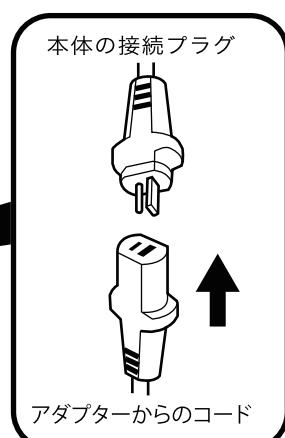
※電源プラグは必ず最後に差し込んでください。



①接続プラグ



②電源プラグ



※電源を抜き差しする際は、コード部分を持たず必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。

※設置の際は接続プラグやトランス、電源プラグを座面下の駆動部や脚の下などを通さないようご注意下さい。また、電源コード接続中は必要以上に本体を回転させないで下さい。からまって断線、故障の原因になります。

## ⚠ 注意



- ① ACアダプター・電源プラグは濡れた手で抜き差ししないで下さい。



- ④ ACアダプターを落としたり、上に物を置いたりして衝撃を与えないようにして下さい。



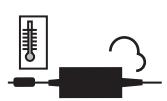
- ② ACアダプターを湿気のある所に置いたり水で濡らしたりしないで下さい。



- ⑤ 電源プラグにほこりがたまる火災の原因となりますので注意して下さい。



- ③ コード部に脚が絡まないよう注意して下さい。転倒の恐れがあります。



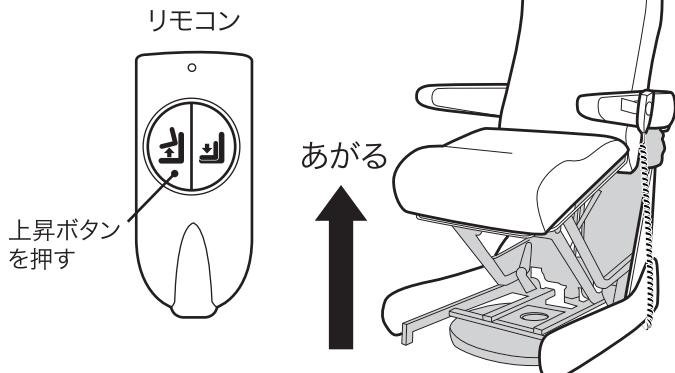
- ⑥ ACアダプターは使用中熱くなる事がありますが異常ではありません。

# 使いかた

## 座るとき 座りやすい高さまで座面の高さを調節します。

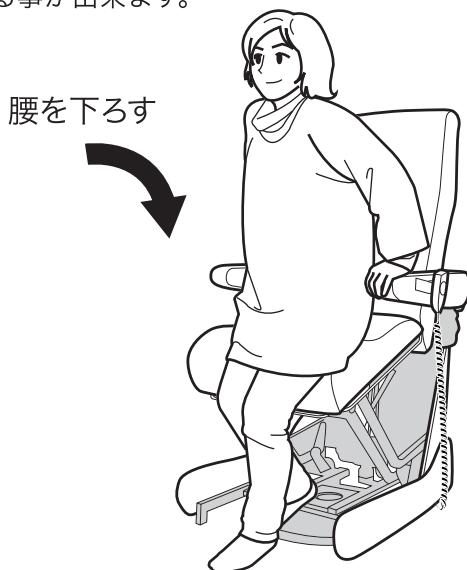
### 1 座りやすい高さまで座面を上げる。

- リモコンの上昇ボタンを押し、座りやすい高さまで座面を上げておきます。座面はボタンから指を離せば止まります。



### 2 腰を下ろす。

- 肘掛けに手をかけて腰を下ろします。膝や腰を曲げてかがみ込む事なく着座する事が出来ます。



### 3 お好みの高さまで降下させる。

- リモコンの下降ボタンを押し、お好みの高さで止めて下さい。座面はボタンから指を離せば止まります。
- 座面は一番下まで下がると自動的に止まります。



## ⚠ 注意

- 座面に深く腰掛けてください。
- 座面の前端部に浅く腰掛けないでください。
- 安全バーの間に指や物を入れないでください。
- 座面の片側だけに体重をかけないでください。
- 袖に全体重をかけないでください。

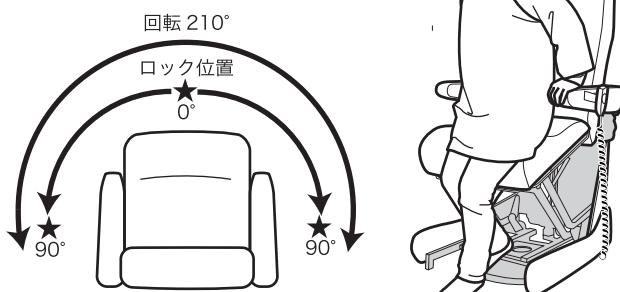
バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

## ストッパー及び回転機能

(電源コードの巻き込み注意!)

- 座面を上げた状態では、3か所の位置でストッパーが働きます。(安全機能) ただし、座面が最も下がった状態ではストッパーは働きません。

ロックの位置は正面と左右  
90度ずつの3か所になります。



- ストッパーは座面が最も下がった状態になったときに解除されます。座面を上げた状態では解除できません。

- 座面を最も下げた状態では、回転機能が働き、座ったまま回転させることができます。テーブルからの出入りがスムーズに行えます。

## ⚠ 注意

電源コードが接続されている状態で回転させるとコードが本体に絡んだり、断線、破損の原因となるので十分注意してください。



# 使いかた

## 立つとき 立ちやすい高さまで座面の高さを調節します。

### 1 両側の肘掛けを下ろす。

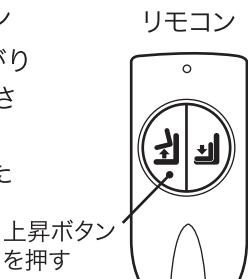
- 転倒防止のため、座いすを上昇させる前に両側の肘掛けを下ろしておきます。



十分なスペースがある事を確認して下さい

### 2 リモコンの上昇ボタンを押す。

- リモコンの上昇ボタンを押し続け、立ち上がりやすい高さまで上昇させて下さい。ボタンから指を離したところで止まります。

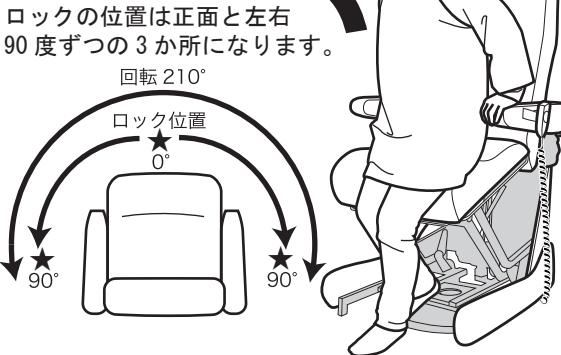


### 3 肘掛けに手を添えて立ち上がる。

- 肘掛けに手を添えると、楽に立ち上がる事が出来ます。

#### ※立ち上がる前に※

- 立ち上がるときは、必ず座面を少しだけ上昇させ座面を左右に回転させて、回転ロックをかけてください。  
危険ですのでロックが掛っていない状態では座面を上昇させないでください。



## ⚠ 注意

- 足をテーブルにはさまないよう、上昇させるときは座いすとテーブルの間に十分なスペースがあることを確認してください。
- 座面の端に座って上昇させないでください。
- 立ち上がる際に、回転盤がロックされていることを確認してください。
- 肘掛けに全体重をかけないでください。
- 肘掛けの可動部に指や物を入れないでください。  
バランスを崩して滑り落ちたり、けがや転倒するおそれがあります。

## 移 動

### 1 座面を一番下まで下げておく。

- リモコンの降下ボタンを押し、一番下まで下がっていることを確認してください。

### 2 電源プラグをコンセントから抜く。

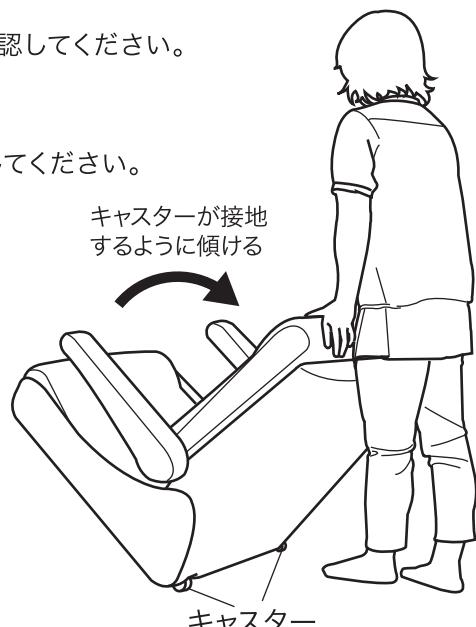
- 抜いた電源コードが本体に絡んだり引きずったりしないようにしてください。

### 3 背に手をかけゆっくり傾け移動する。

- 本体背部にあるキャスターが接地するように傾けて下から支えるように持ちます。キャスターが接地している事を確認し、背を下から支えるようにしてゆっくりと移動させてください。

## ⚠ 注意

- 移動中に手を離さないで下さい。
- ゆっくりと移動させて下さい。
- 段差や急な斜面の移動は避けて下さい。
- 座面に物を置かないで下さい。  
座いすの転倒により、けがや破損の恐れがあります。



# お手入れと保管

## お手入れ方法

- ファブリックのお手入れは、布の目に沿ってブラシをかけながら軽く叩いてホコリを浮かせた後、掃除機で吸い取って下さい。粘着式のクリーナーを使用すると、繊維の表面を傷める事がありますのでお避け下さい。
- ジュースなどの液体をこぼしたときは、直ちに薄めた中性洗剤を軽く絞ったタオル等で軽くたたくように吸い取ってください。擦ると汚れを広げてしまう原因となります。その後、風通しのいい場所で乾かしてください。

<b>⚠ 注意</b>	お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと 感電やけがをすることがあります。	 プラグを抜く
	ベンジン・シンナー等で拭いたり、殺虫剤をかけないこと 感電・引火の原因になります。	 禁 止

## 保 管

- 汚れやほこりをとった後、湿気の少ない所に保管してください。(カビやシミの原因になります。)
- 直射日光が当たる所、ストーブなどの近くで直接高温になる所はさけてください。

<b>⚠ 警告</b>	<b>分解・改造・修理をしないこと 火災・感電・けがの原因に なります。</b>	

## 故障かなと思ったら

※修理サービスを依頼する前に以下の点をご確認下さい。

こんなときは	調べること	対 策
ボタン押しても動かない	●電源プラグが抜けていませんか ●安全装置に物が触れていませんか	→電源プラグをしっかりと差し込む →安全装置に触れている異物を取り除く
リモコンが正常に動作しない	●ケーブルは接続されていますか ●電源の状態等により誤作動している可能性があります	→ケーブルをしっかりと差し込む →電源プラグをコンセントから一度抜き、もう一度差し込んで下さい。

それでも問題が解決されない場合は、『保証とアフターサービス』の項をご参照ください。

## 仕様

品 名	電動起立補助座いす	サイズ(cm)	座いすとして使用時 幅60×奥行77×高さ85cm 最大昇降時 幅60×奥行81×高さ120cm
形 名	座いす型リフトアップチェア リクライニングII100		
定 電 源	AC100V 50-60Hz	本体重量	約41kg
格 消費電力	75W	フレーム素材	スチール
耐荷重量	90kg	外装張り地	平織布
リモコン用コード	約1m	昇降速度	18mm／秒
電源コード	約4m		
使用人員	1人		

# 保証とアフターサービス(必ずお読みください)

## 修理・お取り扱いについて

修理やお取り扱い・お手入れに関するご相談は、まずお買い上げの販売店にお申し付けください。

### 保証書

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお届け日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

### 修理を依頼されるときは

修理をご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合は『お買い上げ店』又は、『お客様相談室』へご連絡ください。

#### ■保証期間中は……………

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

#### ■保証期間を過ぎているときは……………

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

#### ■ご連絡していただきたい内容……………

できるだけ詳しくお願ひいたします。

- ①ご住所、ご氏名、電話番号
- ②型式名、お買い上げ店名、お届け日
- ③故障又は異常の内容

#### ■修理料金のしくみ……………

修理料金は「出張・不具合診断料」「見積技術料」「技術料」「部品費」などで構成されています。

##### ①出張・不具合診断料

お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣し、不具合内容の診断と初期修理に掛かる費用です。

##### ②見積技術料

不具合診断や修理費見積を行った後に、お客様より修理をご辞退(キャンセル)された場合の見積作成費用です。

##### ③技術料

初期修理以降に発生する、修理及び部品の交換・調整・修理完了時の点検に掛かる費用です。

##### ④部品費

修理に使用した部品及び補助材料代です。

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話( )		-

長年ご使用されたら点検をぜひ！

このような  
症状はあり  
ませんか。

- こげくさい時がある。
- モーターの異常音がある。
- 動作しないときがある。



故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

**France Bed**

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148

0120-39-2824

フリーダイヤル：月～金 9時～12時、13時～17時  
(※土、日、祝祭日、年末、年始等は除く)

# 保証書

お届け日 年 月 日

お客様	ご芳名	様
	ご住所	〒
	TEL	
販売店	店名・住所	見

保証期間：お届け日より1年

## 保証の適用除外

保証期間中でも次のような場合には、有料修理又は出張料を申し受けます。

- (1) 本保証書のご提示が無かった場合。
- (2) 本保証書にお届け日、お客様名、販売店名の記入が無く、納品書又は領収書等にて必要事項の確認ができなかった場合。
- (3) 保証書の記載事項の字句を書き替えられた場合。
- (4) 誤った使用あるいはお取扱上の不注意や過失によって故障が生じた場合。
- (5) 本製品をご使用者自身又は他業者により変造、改造された場合。
- (6) ご購入後の移動や輸送及び落下等、不適切なお取扱により故障及び損傷が生じた場合。
- (7) 火災、地震、風水害、落雷およびその他の天災地変、公害、塩害、ガス害による故障又は損傷が生じた場合。
- (8) 指定電源(AC100V 50Hz/60Hz)以外の使用、及び異常電圧による故障又は損傷が生じた場合。
- (9) 本製品の使用による経年変化に該当する事項、及び消耗品の交換。
  - ①布地、革、ソフトレザー等の破損、変色。
  - ②木部の変質、塗装・メッキ部の曇り変色。
  - ③電球の切れ。
- (10) 一般家庭用以外（例 業務用等）に使用された場合の故障及び破損。
- (11) 設置場所（床面のゆがみ等）に起因される異音、組立不具合。
- (12) 本製品外より発生した食虫害。

## 設置場所

(1) ご贈答品、あるいは転居等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書記載のお客様相談室へご相談下さい。

(2) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

## 法的責任

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権限を規制するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にお問い合わせ下さい。

## 保証の態様

- (1) 保証期間内において、取扱説明書、製品添付の注意ラベル等の注意書にしたがって正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- (2) ご用命の際は、お買い上げの販売店又はお客様相談室にご連絡下さい。
- (3) 離島や離島に準ずる遠隔地については、弊社規定に沿い訪問に要する実費を申し受けます。

## 保証を受けるための条件

保証を受けるためには、出張修理の際に本保証書及び販売店納品書又は領収書を提示して下さい。

※ご注意 納品書又は領収書を併せて保管願います。

## 保証の対象

消耗部品を除く、本体とし保証期間は別表によります。尚、別売部品をご選択の場合は、別売部品添付の保証書によります。

## 免責

本製品の故障の放置又はその使用によって生じた、直接、間接の損害についての保証は、一切その責を負いませんので、あらかじめご了承下さい。

## 販売店様へのお願い

ご販売又はご配送時に保証書の所定事項（お届け日、販売店名）をご記入の上、お客様へお渡し下さい。

フランスベッド株式会社

〒196-0022 東京都昭島市中神町1148  
TEL 042(543)3111 (代表)



# **FranceBeD**